

「新たな時代を迎えた日本の統計教育」

2017年11月30日（木）・12月1日（金）
会場：滋賀大学彦根キャンパス本部管理棟3階大会議室

11月30日（木）

- 13:00-13:15 挨拶
須江 雅彦 滋賀大学理事副学長
樋 浩一 ニッセイ基礎研究所 経済研究部 専務理事
二宮 拓人 日本銀行調査統計局経済統計課長
- 13:15-13:50 「拡大版 JINSE の活動について」
美添 泰人（青山学院大学、統計教育大学間連携ネットワーク）
- 13:50-14:25 「同志社大学文化情報学部のデータサイエンス教育」
原 尚幸（同志社大学 文化情報学部）
- 14:40-15:15 「統計教育における匿名データの利用及び自由に利用可能なマイクロデータの紹介」
宮内 亨（独立行政法人統計センター 統計情報・技術部 統計作成支援課）
- 15:15-15:50 「大阪大学における数理・データ科学の教育について」
狩野 裕・内田 雅之（大阪大学基礎工学研究科、数理・データ科学教育研究センター）
- 16:05-16:40 「立教大学における統計教育の改善とデータサイエンス副専攻」
大橋 洗太郎（立教大学 社会情報教育研究センター）
- 16:40-17:15 「東京大学の統計教育の現状及び数理・データサイエンス教育拠点・コンソーシアムの進捗について」
丸山 祐造（東京大学 数理・情報教育研究センター、大学院総合文化研究科）
- 17:15-17:50 「滋賀大学データサイエンス学部の現状」
竹村 彰通（滋賀大学データサイエンス学部）

12月1日（金）

- 10:00-10:35 「横浜市立大学データサイエンス学部における教育と育成人材像について」
小泉 和之（横浜市立大学 国際総合科学部）
- 10:35-11:10 「国連アジア太平洋統計研修所（SIAP）における統計教育の現状と今後」
北田 祐幸（総務省政策統括官付国際統計専門官 前・国連アジア太平洋統計研修所副所長）
- 11:10-11:45 「これからの交通事故分析のあり方 ～GISの活用～」
後藤 寛（滋賀県警察本部交通部 交通企画課課長補佐 交通事故分析官）
- 11:45-13:00 昼休憩
- 13:00-13:35 「総務省統計研究研修所における統計教育の現状と今後」
荒井 繁之（総務省統計研究研修所次長）
- 13:35-14:10 「多摩大学における統計教育の現状とICTの効果的な利活用の紹介」
久保田 貴文（多摩大学 経営情報学部 経営情報学科、大学院経営情報学研究科）
- 14:25-15:00 「統計思考力育成事業について — 6年の活動と展望」
川崎 能典（統計数理研究所 モデリング研究系）
- 15:00-15:20 「Research at The Institute of Automobile Engineering of The Trier University of Applied Sciences」
Prof. Peter König（トリア応用化学大学）
- 15:20-15:30 閉会挨拶 竹村 彰通